

Nishiaizu

広報にしあいづ

令和
2年
1月号

Jan. 2020 No.735



えあ、令和2年!!



もくじ — Contents —

P 2 新年のごあいさつ

P 4 新春特集 新年の抱負 年男・年女インタビュー

P 6 まちの話題

こゆりこども園発表会、子どもの主張大会 ほか

P 8 町からのお知らせ&ニュース

町制施行 65 周年記念式典、12 月町議会定例会
報告、民生・児童委員が新体制に ほか



西会津町議会議長 清野 佐一

新年明けましておめでとう
ございます。
町民の皆様には、令和2年
という希望に満ちた輝かしい
新春を迎えられましたこと、
心からお慶び申し上げます。

慶春

去年は、町議会に對しまし
て、ご理解とご協力をいただ
き、衷心より感謝を申し上げ
ます。5月からは新天皇が即
位され元号も平成から令和へ
と改まり、新しい時代の幕開
けとなりました。私たちもこ
の時代の節目に立ち会うこと
ができたのは、この上ない大
きな喜びであります。
また、本町においても町制
施行65周年の記念式典がさゆ
り公園体育館で盛大に開催さ
れました。これを契機とし
て、今後の西会津町のさらな
る躍進を願うものです。
6月には4年に1度の町議
会議員選挙が執行されまし
た。今や全国の地方議会にお
いて、議員のなり手不足が問
題となっている中、本町では
定数を2名減らし12名にした
とはいえ、定数を5名上回る
17名が立候補し、大きな話題
となりました。
今後、議員それぞれの立場
や世代の違いによるものの見
方・考え方の多様性に期待を
するところです。

【町民の声を町政に】
議会は住民を代表して地域
や住民福祉の向上等に努める
ことが大きな役割であり、議
会としてのチェック機能を働
かせつつ、町民の目線に立つ
て、町民が住みよい魅力ある
町の実現に向け取り組んでい
かなければならないと考えて
います。
特に、基幹産業である農業
の後継者や担い手不足の問
題、有害鳥獣対策については
論を俟たないところです。
昨年の議会活動では、若い
農業後継者との懇談会の結果
を「本町の農業振興について」
として政策提言を行いました
。また、議員定数が減となっ
たことから、新たに広報広聴
常任委員会を設置し、情報の
積極的な公開と町民の皆様と
の懇談に努めております。



【議会の更なる活性化】
議会在平成25年4月に議会
基本条例を施行してから早や
7年となり、これまで、この
議会基本条例に基づき、議会
報告会を13回、個別の団体と
の懇談会（一般会議）を4回
実施してまいりました。
これらの会議の意見を集約
し、町への提言を行ってまい
りましたが、ここで一度議会
基本条例の検証を行い、更な
る開かれた議会を目指して進
めていくことや、町民の皆様
にも議会に参画していただく
ための制度を検討する「議会
活性化特別委員会」を昨年12
月に設置いたしました。
今後とも全議員が「一丸とな
り、開かれた議会と魅力ある
町づくりに全力を尽くしてま
いますので、本年も町議会
に對し、特段のご理解とご協
力を賜りますよう、お願い申
し上げます。結びに、町民の
皆様のご健勝とご多幸を心か
らご祈念申し上げ、新年のあ
いさつといたします。



西会津町長 薄 友喜

新年あけましておめでとう
ございます。
令和の初春を、希望を胸に
迎えられたこととお慶び申し
上げます。
昨年は、平成から令和へと
元号が変わり、新しい時代が
スタートいたしました。町
制施行後65年の節目と重な
り、今まで西会津町の礎を
築いてこられた先人諸氏並び

に町民の皆様は改めて敬意と
感謝の意を表します。令和と
いう元号に込められた思いを
胸に、昨年策定した「西会津
町総合計画」で掲げた町の将
来像「笑顔つながり 夢ふく
らむまち くずーっと、西
会津」の実現に向け、「健
やかな人とともに育むまちづ
くり」、「温故創新 地産地笑
のまちづくり」、「いきいき健

康 ころつながらまちづく
り」、「誰もがこちよく暮ら
せるまちづくり」の四つの方
向性のもと、10の重点プロ
ジェクトを展開してまいりま
す。
本年は、特に、人口減少対
策の3本柱として、人材育
成、移住・定住の促進、健康
長寿を事業推進の基本的考え
方に定め、町民の皆様との公
約の実現のため、全力で取り
組む覚悟であります。

①人材育成

人口減少対策が喫緊の大き
な課題ですが、実効性
のある第2期地方創生総合戦
略を策定し、町に人の流れを
創出してまいります。安心し
て子どもを産み育てられる町
づくりを進めるとともに、人
材の育成について、特に重点
的に進めてまいります。

公立大学法人会津大学を始
め、民間企業等と連携したプ
ログラミング教育やICTを
活用した教育、英語教育の充
実等を図り、教育環境の整

備、向上に努め、未来を担う
人材の育成・確保に取り組ん
でまいります。

②移住・定住の促進

連携協定を締結している埼
玉県戸田市、千葉県市川市、
沖縄県大宜味村、県内の広野
町、平田村などとの交流促進
を図り、人が人を呼ぶ新たな
関係人口拡大に向けた対策を
講じてまいります。また、移
住・定住施策の基盤となる若
者向け住宅を整備するほか、
野沢・尾野本地区の中心エリ
ア活性化のための基本構想策
定に着手してまいります。

本町で生まれ育った人が町
に定住できる、また町外から
若者たちが移住できる環境を
整備し、若者が夢と希望の持
てる西会津を創ってまいりま
す。

③健康長寿

昨年4月から健康で長生き
できる町づくりを長野県諏訪
中央病院名誉院長の鎌田實先

生の指導により進めてきまし
たが、本年も各集落に入って
健康に対する意識の高揚と、
ラジオ体操など健康体操を普
及させ、町をあげて健康づく
りを進めてまいります。

併せて、生活習慣病の早期
発見・早期治療を推進するた
め、引き続き各種健（検）診
の受診と家庭血圧測定を呼び
掛けてまいります。

また、奥川地区に「小規模
多機能型居宅介護施設」を整
備し、高齢になっても住み慣
れた地域でその人らしく安心
した生活が送れる仕組みづく
りを進めてまいります。

町に活気を取り戻し、全国
から人が来てくれる『賑やか
で何かが起きそうな町』にす
るため、本年も職員と一丸と
なつて各種施策に取り組んで
まいりますので、皆様の特段
のご理解とご協力を賜ります
よう衷心よりお願い申し上げ
ます。

本年も皆様にとって健康で
笑顔溢れる年になりますよう
お祈り申し上げ、年頭のごあ
いさつといたします。



かずき 石本 和希さん
あかり 暁莉さん

昭和 47 年生まれ、平成 20 年生まれ 上野尻

昨年は悲喜こもごもな一年でした。長男に男の子が生まれたことや長女の娘の結婚式があったことなど嬉しいことが続くなか、幼少期にお世話になった叔母との別れもあり、自分の歳を自覚させられた一年でもありました。また昨年から3人で始めた米作りも、イノシシの被害を受けながらも初めてとしてはほぼ満足のいく結果で終わることができ、充実した令和元年だったと思います。

今年は、健康第一を目標にして、不摂生な生活を変えたいと思っています。これも内孫が生まれたことによる変化かと思うと驚きです。また、子年を6回迎える歳になって民生委員を引き受けることとなり、少しでも地域社会に貢献できればと思っています。

和希さん 昨年は祖父が亡くなったり、主人が新規就農し独立したり、目まぐるしく変化した一年でした。その間にたくさんの方々に心配や迷惑を掛けたのですが、そうした方々に支えていただいた年でもあり、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。今年は娘夫婦の結婚式に出るのが夢で、娘のウエディングドレス姿を見るのが楽しみです。

暁莉さん 昨年の夏休みは、一昨年と違い合唱部の練習がなく寂しかったので、その分、作文や図画、書道のコンクールに力を注いだ一年でした。また、学校で詩をたくさん覚えたので、暗記力が上がりました。昨年は合唱部の部員が集まらず大会に出られなかったのですが、今年は部員を集め、全国大会まで行きたいです。



しゅんいち 薄 俊一さん

昭和 23 年生まれ 新村

昨年は平成から令和に年号が変わったこともあり、新たな目標に向けて挑戦した1年でした。また、災害など、いろいろなことが続いた1年だったので、今年は素敵なことがたくさん訪れる年になってほしいです。

昨年は家族が健康面で優れなかったのですが、今年は健康に心掛け、さらに町の食生活改善推進員や運動推進員としての活動も幅広く行い、昨年できなかったことを達成できるよう、気持ちを切り替えて挑戦していきたいです。



まさこ 矢部 昌子さん

昭和 47 年生まれ 宮野

明けましておめでとうございます。
新春1月号では、恒例の新年特集として、今年の干支である「子年生まれ」の皆さんに、新年の抱負や夢を伺いました。
今年の目標をすでに決めている人にとっても、これからの人にとっても、皆さまの新たな一年が輝かしい年になりますよう心からお祈り申し上げます。



新年の抱負

純子さん 昨年は体調が優れず、仕事や家事があまりできなかったのですが、今年は体調を整えて、干支のネズミのように元気いっぱい仕事や家事をこなしていきたいです。

浩さん 昨年は私自身は病気もせず元気に過ごしましたが、妻が体調を崩してしまい通院していたので、家事や炊事をしたりと、あっという間の一年でした。今年は健康のために軽い運動を継続して行っていきます。また、今年は夫婦で還暦を迎えるので、娘夫婦や孫たちと温泉旅行に行きたいなと思っています。



じゅんこ ひろし 石川 純子さん 浩さん

昭和 35 年生まれ 9 町内 1

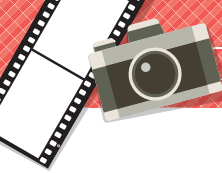
夕都莉さん 昨年はスポーツ少年団の剣道大会にたくさん参加し、剣道を頑張った一年でした。今年は大会で優勝したいです。また、小学校のマラソン記録会でも今年は優勝と自己記録の更新を目指して頑張りたいです。

弘法さん 昨年は挑戦の年でした。国産キクラゲの普及活動を通してグローバルGAPを取得したり、キクラゲ栽培技術のコンサルティング活動に取り組みしました。毎年挑戦の年ですが、今年は会社を設立して3年目になるので、昨年の活動を継続し結果が出せるようにしたいです。また、キクラゲの栽培量を増やし、合理的に効率化を目指して経営していきたいです。



ゆとり ひろのり 三留 夕都莉さん 弘法さん

平成 20 年生まれ、昭和 47 年生まれ さゆりが丘



100歳の賀寿を親族や町長らと祝う矢部不二雄さん(中央)

親族みんなで満100歳を祝福 矢部不二雄さんへ 百歳賀寿 贈呈

矢部不二雄さんの満100歳を祝う百歳賀寿贈呈式が11月20日に自宅で行われ、親族が見守るなか、同17日に満100歳を迎えた矢部さんへ町長らより賀寿と記念品が贈られました。ひ孫の日鞠さんと衣織さんからも花束が贈られ、皆さんで長寿を祝福し、親族を代表して長男の宥一さんが謝辞を述べました。

矢部さんは大正8年に現在の本宮市に生まれ、幸子さんと結婚後は3人のお子さんに恵まれました。長生きの秘訣は好き嫌いなくよく食べることと、くよくよしないことと教えてくださいました。



人足を体験した福島大・会津大生と中町集落の皆さん

人足を通し 学生と集落の皆さんが交流 奥川地区で人足体験イベント

地域の「人足」を体験するイベントが11月30日と12月1日、奥川地区の中町と梨平で行われ、福島大学と会津大学から学生18人が参加しました。学生らは2班に分かれ、住民の皆さんと一緒に用水路から落ち葉を取り除く作業などを体験しました。楽しく汗を流した後は集落の慰労会に参加し、学生らは人足の体験を通して住民の皆さんと交流を深めていました。

地域おこし協力隊 居村浩平隊員 制作の町CM ふるさとCM大賞へ出品！

市町村の魅力を15秒の映像で伝える「ふるしもの元気！応援CM大賞2019」にこのたび町が出品し、12月8日、ユラックス熱海で行われた審査会の公開収録に参加しました。当日は県内33市町村がふるさとに思いを込めて制作したCM作品が上映され、審査が行われました。町地域おこし協力隊の居村浩平隊員が制作した町のCM「なじよな町、西会津」は、町公式のFacebookでご覧いただけます。QRコードはこちら ⇒

なじよな町、西会津。
Nishioizu Town

3泊4日の日程で台湾の歴史と今を学ぶ 西高生が台湾へ修学旅行

西会津高校の2年生が修学旅行で台湾を訪れました。生徒らは11月14日から17日にかけて、忠烈祠や故宮博物院などの名所を巡り台湾の歴史を学んだほか、グループ研修では事前に自分たちで計画したルートを回りながら、同行した台湾の大学生や専門学生と意見交換を行うなど、有意義な時間を過ごしました。

今回の修学旅行では町の助成制度が活用され、パスポート取得にかかる費用の全額が補助されました。



故宮博物院を訪れ台湾の歴史を学んだ西高生



こゆりこども園 はっぴょうかい 元気に遊戯を披露！

11月30日、こゆりこども園お遊戯室で発表会が開かれ、ひまわり組・ゆり組・ちゅうりっぷ組・たんぽぽ組の園児らが、この日のために練習を重ねてきた歌やダンス、演技などを元気いっぱい披露しました。園児が見せる愛らしい遊戯に、会場に詰め掛けた大勢の保護者らは目を細めながら、温かい拍手を送っていました。



第28回 子どもの主張大会 開催 夢や希望、未来への 想いを堂々と発表

次世代を担う子どもたちが日々感じていることや将来の夢などを発表する「子どもの主張大会」が12月7日、公民館大ホールで開催されました。

今年度より個人の部に加え団体の部が新設され、個人の部では8人の児童生徒が、団体の部では西小・中の5団体が自分たちの思いを表現力豊かに聴衆へ訴えました。目標の実現に向け日々努力していることや町を元気にするためのアイデアなどを堂々と発表する児童生徒らに、会場からは大きな拍手が送られていました。



1. 鈴木ゆめ花さん（西会津小6年）『若者の力で笑顔あふれる町に』 2. 鈴木正人さん（西会津中1年）『将来に向かって』 3. 野澤洋喜さん（西会津高2年）『将来の夢』 4. 西会津こども研幾塾生『西会津こども研幾塾活動発表』



令和元年度 表彰者・感謝状贈呈者 [敬称略]

自治功労者表彰

■特別功労表彰 [町政の向上発展に貢献]

前町議会議員 荒海 清 隆

町議会議員として、4期16年の長きにわたり、議会の伸展と町政の向上発展に貢献。平成27年7月からは経済常任委員会委員長、平成27年9月からは議会活性化特別委員会委員長を2年間務め、議会の円滑な運営と活性化に尽力。

元町消防団第二分団長 目 黒 一

町消防団員として、38年6月の長きにわたり消防人として活躍。平成16年4月からは分団長として、団員の指導に励み、組織強化に尽力。平成30年秋の叙勲で瑞宝単光章を受章。



▲表彰者・感謝状贈呈者の皆さん

■功労表彰 [町政の向上発展に貢献]

元町消防団第三分団長 渡 部 義 則

前町農事連絡員 土 田 巧

前町農事連絡員 石 川 丈 夫

前町農事連絡員 波田野 和 信

前町消防団長 伊 藤 正 市

町消防団員として、45年の長きにわたり消防人として活躍。平成28年4月からは団長として団を統率し、団員の指導に励み、近代的な消防技術の向上、組織の結束力強化に尽力。令和元年春の叙勲で瑞宝単光章を受章。

元町消防団第五分団長 宮 澤 悟

町消防団員として、34年3月の長きにわたり消防人として活躍。平成5年7月からは分団長として、団員の指導に励み、組織強化に尽力。平成30年春の叙勲で瑞宝単光章を受章。

元町消防団第三分団長 故石 川 正 男

町消防団員として、37年4月の長きにわたり消防人として活躍。昭和57年7月からは分団長として、団員の指導に励み、組織強化に尽力。平成30年10月高齢者叙勲で瑞宝単光章を受章。

■功労表彰 [教育、文化、学術、スポーツ等の興隆に貢献]

音響ボランティア 仲 川 文 夫

NPO法人西会津国際芸術村理事長 安 藤 壽美子

■善行表彰 [町政の向上発展に貢献]

株式会社飯豊建設代表取締役 斉 藤 等

エスオーインターナショナル株式会社 (宮城県仙台市) 代表取締役 佐 藤 悟

感謝状贈呈

■自治区長永年勤続者

[10年勤続]

下小屋自治区長 小 柴 正 意

軽沢自治区長 鈴 木 洋

徳沢自治区長 猪 俣 静 也

前梨平自治区長 故玉 木 達 雄

■自治区長永年勤続者

[5年勤続]

熊沢自治区長 佐 藤 勘 一

弥平四郎自治区長 篠 木 留 吉

■納税貯蓄組合長永年勤続者

[15年勤続]

縄沢更生納税貯蓄組合長 長谷川 勝 美

樟山納税貯蓄組合長 安 部 一 壽

中町野原納税貯蓄組合長 矢 部 政 喜

■納税貯蓄組合長永年勤続者

[10年勤続]

縄沢西平納税貯蓄組合長 長谷川 文 夫

柴崎第一納税貯蓄組合長 高 橋 誠

前柴崎第二納税貯蓄組合長 武 藤 正 喜

中ノ沢第一納税貯蓄組合長 矢 部 忠 夫

前上田納税貯蓄組合長 長谷川 成 博



▲町制65周年を祝い、清野邦夫町森林組合代表理事組合長の音頭で万歳三唱

式では薄町長が「町は今日まで、幾多の困難を乗り越えてきた先人諸氏ならびに町民の皆さまの知恵と行動力、そしてたゆまない郷土愛により発展してきました。心から敬意と感謝の意を表します。今後も『協働のまちづくり』を進め、町民が主役の夢ふくらむ未来を目指し町政運営に取り組んでまいります」と式辞を述べ、清野佐一町議会議長や来賓の皆さんが祝いの言葉を贈りました。



▲第2部で記念講演を行った岩崎教授

す。消防団での活動は私にとつてかけがえのない経験です。今後も町勢の伸展に協力していきます」と謝辞を述べました。式の後には記念講演として、平成18年から奥川地区の調査などを通し町と関わりのある福島大学行政政策学類の岩崎由美子教授が、農山村の再生をテーマに講演を行いました。

町では11月19日、町制施行65周年記念式典・自治功労者表彰式・自治区長大会・納税貯蓄組合長大会をさゆり公園体育館において開催しました。式典では、町の歴史を振り返り町制施行65周年を祝うとともに、町政の発展に大きく貢献した自治功労者や長年にわたり自治区長・納税貯蓄組合長を務めた皆さんへの表彰状と感謝状の贈呈が行われたほか、福島大学の岩崎由美子教授による記念講演も行われました。

町制施行65周年記念式典 挙行



▲65周年を記念し作成されたビデオも上映



▲受賞者を代表し謝辞を述べる伊藤正市さん



議案34件を審議、可決

12月町議会定例会報告

12月6日から12日までを会期に開かれた令和元年第9回町議会定例会では、条例の制定や一部改正、令和元年度補正予算、公の施設の管理に係る指定管理者の指定など、町政が当面する重要な議案34件が審議され、全て原案のとおり可決されました。町政の主要事項報告の内容および可決された議案は次のとおりです。



確保していきます。

また、除排雪費用助成事業については現在対象世帯の方々へ通知をし、申請の受付を行っております。本事業は75歳以上の高齢者世帯や障がい者世帯などで自力での除排雪が困難であり、かつ非課税世帯を対象に、除排雪費用として年間1万円を助成する事業です。除排雪を行う事業者については、募集により登録をした町内の事業所や個人事業主の96の事業者です。また、本事業の対象世帯以外の方から事業者を紹介してほしいという問い合わせが来ています。

町政の主要事項報告から

除排雪対策について

今年度も雪処理支援隊を設置し、雪処理の支援体制を整えることで、冬期間の安心を立場で生徒一人一人に寄り添った教育と、多様性のある学校生活が送れる環境づくりを支援していきます。

また、西会津高校では「地域協働推進校コミュニティ・スクール」の導入に向けて取り組みんでいることから、町では引き続き西会津高校の魅力ある学校づくりを支援していきます。

西会津こども研幾塾について

町では本町の未来を担う子どもたちの学びの場として今年度より「西会津こども研幾塾」を開塾し、入塾した小学校5・6年生の児童12名が、町の歴史名所巡りや、会津大学でのキャンパス見学、農産物の収穫体験や町内の工場見学など、貴重な体験活動を行ってきました。

去る10月31日に開かれた閉塾式では、塾生一人一人が体験活動を通してこれまで学んできたことや、本町の未来について考えたことを発表し、最後に、第一期生としての修



合わせがあることから、登録事業者の中で公表を希望する事業者については広報誌やホームページ、「雪の相談窓口」などを通じ周知を図ることとしています。

埼玉女子短期大学での福島フェアについて

埼玉女子短期大学エアライン専門ゼミの皆さんには、全日本空輸の特別機「東北フラワージェット」の機体にオトメユリが採用されたことをきっかけに、平成28年から安座地区のオトメユリ保護活動などに取り組んでいただいています。

このたび、同短大の裾沢栄

可決された議案

◆第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例・第2号会計年度任用職員の給与に関する条例・会計年度任用職員制度の導入に伴う関係条

一学長ならびに西会津応援大使である森川佳世教授の取り計らいにより、同様に交流のある塙町とともに、風評払拭を目的とした福島フェア第1弾として両町の農産物を使用した「ごろごろ野菜カレー」が去る10月9日、学生食堂で提供されました。

本町のミネラル野菜がたっぷり入ったカレーはとても好評で200食が完売しました。第2弾のフェアが12月11日、12日に予定されているところですが、今後も同短大との連携により地域活性化を図っていきます。

令和元年度米の作柄と全量全袋検査について

農林水産省による10月31日発表の米の作況指数は、全国が「99」の「平年並み」、東北全体は「104」の「やや良」となりました。福島県内では、会津地方が「103」、中通り・浜通りが「102」と、ともに「やや良」となっています。

今年は夏場の高温などによ

り品質低下が懸念されましたが、本町の会津よつば農協への米の出荷状況を見ますと、一等米比率は11月5日現在で87・1割となっており、大きな影響はなかったものと考えています。

また、今年で8年目となる米の全量全袋検査については、町内2箇所の検査場において9月18日から検査を実施しており、10月末日現在、約7万袋の検査を終えたところですが、現在まで出荷規制値を超える米は検出されておらず、西会津産米の安全安心が確認されているところです。

西会津高校の活性化について

西会津高校の今後の支援の在り方については、これまで支援策の検証や今後の対策について協議、検討を行ってきたところですが、町では生徒の相談役や地域の協力者とのつなぎ役を担う地域おこし協力隊員を12月から新たに1名配置しました。これにより、教師とは違う（ページ上へ）

例の整理に関する条例の制定Ⅱ地方公務員法及び地方自治法の改正による「会計年度任用職員制度」導入に伴う条例の制定

◆成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定

◆町水道事業の設置等に関する条例の一部改正Ⅱ下水道施設事業、農業集落排水処理事業、個別排水処理事業及び簡易水道等事業の特別会計の公営企業会計への移行に伴う改正

◆特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正Ⅱ学校運営協議会制度の導入に伴う同協議会委員の報酬等に係る改正

◆職員の給与に関する条例の一部改正Ⅱ人事院および県人事委員会の勧告に準じた職員の給料等の改正

◆町税条例の一部改正Ⅱ地方税法の改正に伴う町民税申

告書の記載事項規定等に係る改正

◆町消防団設置等に関する条例の一部改正Ⅱ消防団員の入団資格の緩和を図る改正

◆令和元年度一般会計補正予算（第7次）Ⅱ台風19号の被害に係る災害復旧工事費の計上や職員の給与等の調整により753万2000円を減額

◆令和元年度特別会計補正予算（第8次）Ⅱ町長等特別職、議会議員の期末手当改正に伴う補正

◆令和元年度一般会計補正予算（第8次）Ⅱ町長等特別職、議会議員の期末手当改正に伴う補正



新しい民生・児童委員の皆さん 任期＝令和元年12月1日～令和4年11月30日（3年間）

【野沢・尾野本地区】（敬称略）

担当地区	氏名
1 町内・2 町内北側	齋藤 彰子
2 町内南側・3 町内	長谷川 和典
4・5 町内	伊藤 美津子
6・7 町内	岩原 稔
8 町内・9 町内駅前通り西側	酒井 徳子
9 町内駅前通り東側・10 町内・下小屋	小柴 正意
芝草	長谷川 美枝子
堀越・芹沼・塩喰	小野木 さよ子
牧・安座	長谷川 貞男
西平・中野・大久保・四岐	清野 慶久
野沢地区〔主任児童委員〕	長澤 文子

担当地区	氏名
西原・森野	長谷川 スミエ
萱本・松尾	鈴木 由美子
上小島・尾登	野原 サヨ子
下小島・さゆりが丘	三瓶 ひとみ
西林・西林東	矢部 達男
縄沢・青坂・軽沢	青津 稔
牛尾・山口・出ヶ原	佐藤 政雄
程窪・泥浮山・長桜	新田 啓一郎
黒沢・小杉山	渡部 徳子
尾野本地区〔主任児童委員〕	荒海 孝子

【群岡・新郷・奥川地区】（敬称略）

担当地区	氏名
上野尻1・2・3・4	藤田 静子
上野尻5・6	平野 マチ子
下野尻南側・端村	藤原 清一
下野尻北側	平野 裕子
徳沢・杉山	山形 正
宝川・白坂	佐藤 末子
屋敷・植木平・熊沢	伊藤 優一
柴崎・橋立・滝坂	佐藤 勝栄
平明・呼賀・原・新村	薄 俊一
樟山・滑沢	細野 シズエ
小清水・漆窪・高目・荒木	會澤 真

担当地区	氏名
戸中・橋屋・井谷・八重窪	渡部 カツ子
向原・塩・下松	伊藤 哲雄
新町・道目	井上 美枝子
山浦・出戸	鈴木 儀平
中ノ沢・松峯	矢部 忠夫
中町・小山・真ヶ沢	猪俣 八重子
宮野・梨平・小屋	長谷川 成博
小綱木・大舟沢	宮澤 吉夫
極入	木村 芳主
弥平四郎・弥生	小椋 マサコ
群岡・新郷・奥川地区〔主任児童委員〕	佐藤 恵子



▲新たに民生・児童委員に委嘱された委員の皆さん



▲委員を代表し誓いの言葉を述べる山形正さん



▲委員を代表し委嘱状を受け取る佐藤勝栄さん



▲退任者を代表し感謝状を受け取る矢部正夫さん

民生・児童委員が新体制になりました

支援を必要とする人と行政をつなぐ

12月3日、民生・児童委員委嘱状等伝達式が町役場大会議室で行われ、任期満了に伴い新たに選任された委員43人に対し、薄町長より委嘱状が手渡されました。委員は厚生労働大臣により委嘱され、任期は令和4年11月30日までです。

また、式では退任された委員の皆さんへ厚生労働大臣や日本赤十字社などからの感謝状が贈られました。

民生委員は、社会福祉増進のため、町民の皆さんの立場で生活や福祉全般に関する相談に応じ、必要な支援を行う地域福祉活動の担い手です。

また、民生委員は児童委員を兼ねており、主任児童委員と協力し、児童福祉に関わる活動を行うほか、町社会福祉協議会が委嘱する心配ごと相談員や日本赤十字社が委嘱する日本赤十字社協賛員も兼ねています。

民生・児童委員は身近な相談相手

地域社会でのつながりが薄れつつあるなか、高齢者や障がい者、また、悩みを抱える人たちが孤立しないよう、民生・児童委員は身近な相談相手となり、支援が必要な人と関係機関をつなぐパイプ役として、日々活動しています。

民生・児童委員の活動内容

- ① 担当地区内の高齢者や障がい者世帯、児童・妊娠婦のいる世帯、ひとり親世帯などへの見守りおよび相談支援活動。
- ② 地域の身近な相談相手として、福祉制度などの情報の提供や、支援を必要とする人と関係機関をつなぐパイプ役。
- ③ 3人の主任児童委員は、児童に関する相談支援を行い、担当地区の民生・児童委員や関係機関などと連携を図りながら活動します。

困ったときには相談を

困りごとがある場合や、支援が必要なときは、秘密は堅く守られますので、お気軽に該当地区の民生・児童委員にご相談ください。

〈問い合わせ先〉

福祉介護課
45-2214



小中高生が各校で募金活動を行いました

赤い羽根共同募金を町へ引き渡し



左から若林凜々子さん、須藤美琴さん、高野駿さん、長谷川夢樹さん、齋藤優薫さん

西会津小・中・高生が各校で集めた赤い羽根共同募金を町へ引き渡しました。11月13日には西小からボランティアで募金活動を行った児童を代表し5年生4人が、同21日には西高から生徒会長と副会長が、同28日には西中から生徒会役員5人が町長室を訪れ、薄町長へ募金箱を手渡しました。児童生徒らは登校時に校門に立ったり、校舎内を回るなどして募金活動を行いました。薄町長は「皆さんのお小遣いから頂いた貴重な浄財。大切にさせていただきます」と感謝の言葉を述べました。



左から長谷川悠斗さん、築田まりなさん、矢部光人さん、五寧日南さん



左から齋藤祐樹生徒会長、渡部響祐生徒会副会長、戸坂孝子教諭

町除雪事業臨時技能員辞令交付式・出動式

冬を迎え 除雪作業がスタート



薄町長より委嘱状を受け取る鈴木暁さん

12月2日、町除雪センターにおいて町除雪事業臨時技能員辞令交付式・出動式が行われました。式では、統括チーフオペレーターの鈴木暁さんが22人の技能員を代表し薄町長より辞令書を受け取り、奥川除雪ステーションオペレーターチーフの片岡建三さんが「安心安全な道路交通網の確保に向け、万全な体制で作業に取り組みます」と決意を述べました。技能員の皆さんは、3月末まで町道などの除雪作業にあたります。

雪処理支援隊を今年も設置します

自力での雪処理が困難な家庭を支援



左から横山範之さん、齋藤英行さん、矢部丈夫さん、渡部秀満さん、平野真さん

町では今冬も除雪困難世帯への支援を行う雪処理支援隊を設置し、その辞令交付式を12月2日、町役場で行いました。式では薄町長が隊員へ辞令書を交付し、「雪処理支援は冬季の町民生活にとって大変重要な業務です。体調や事故に注意し、活動をお願いします」とあいさつしました。雪処理支援隊は、自力での除雪が困難で家族や集落からの支援を受けることが難しい世帯の除雪支援を行います。

町議会議員として12年にわたり町政の発展に貢献

高齢者叙勲 宮澤秀夫さんに旭日単光章

町議会議員を3期12年にわたり務めた宮澤秀夫さんに対し、このたび高齢者叙勲（旭日単光章）が発令され、その伝達式が11月28日、町長室で行われました。式では、守岡文浩会津地方振興局長より宮澤さんへ勲記と勲章が贈られ、薄町長から「叙勲の受賞、誠にありがとうございます。今後ともご指導ご鞭撻くださいますようお願いいたします」とお祝いの言葉が贈られました。宮澤さんは「受賞は皆様方のご指導と励ましのおかげです。これまで支えてくれた方々に厚く御礼申し上げます。今後もこの榮譽に恥じることなく、日々元気に楽しく、長生きしたいと思います」とあいさつしました。



町議会経済建設常任委員会委員長などを歴任し、町政発展と議会運営に貢献した宮澤秀夫さん（中央）

米・食味分析鑑定コンクール国際大会での受賞を報告

三留栄一さんのコシヒカリが金賞を受賞

第21回米・食味分析鑑定コンクール国際大会の都道府県代表お米選手権（11月30日・翌1日開催）において金賞を受賞した三留栄一さんが12月11日、町長室を訪れ、受賞を報告しました。報告を受けた薄町長は「おめでとうございます。町内のお米が金賞に輝いたことはとても名誉なことです。来年もまたおいしいお米を作ってください」と祝福しました。三留さんは米作りについて「青坂の土壌の特性に合わせ、肥料を与えず、自然に任せ育てることを心掛けています」と話しました。



都道府県代表お米選手権で金賞を受賞した三留さん（右）

地域課題解決に向けたビジネスモデルの構築・西高の活性化を担当

地域おこし協力隊に長谷川さんと谷口さん

12月4日、地域おこし協力隊委嘱状交付式が町長室で行われ、新しく隊員として着任した長谷川幸志さん（いわき市出身）と谷口紘子さん（大阪府枚方市出身）へ薄町長より委嘱状が交付されました。谷口さんは西会津高校活性化対策の分野で活動し、長谷川さんは地域課題の解決に向けたビジネスモデルを構築するため西会津国際芸術村を拠点に活動します。薄町長は「専門分野の豊富な知識と経験を思う存分発揮し、町の活性化に力を貸してください」とあいさつしました。



新しく着任した長谷川幸志さん（左）と谷口紘子さん（右）



西会津地域活性化協議会 教育支援部会 活動報告

西小4年生と6年生 タブレットを使い学習

児童の一層の学力向上やICTリテラシーの向上などを目的に西会津地域活性化協議会・教育支援部会ではこのほど、農山漁村振興交付金事業を活用し、西会津小の4年生と6年生へタブレットを配付しました。

4年生は総合的な学習の時間の中でタブレットを使い、情報を検索し、町を探索した際に学習した内容を振り返りました。6年生はタブレット内のドリル教材ソフトを使い、自分の不得意な教科や分野の習熟を図りました。地域活性化協議会および町教育委員会では、今後もICT機器を授業支援に効果的に活用するとともに、児童が主体的に課題を解決できる力を育み、一層の学力向上に結びつけていきます。



タブレットを活用しながら町の歴史について学ぶ児童

西会津地域活性化協議会 有害鳥獣被害対策部会 活動報告

イノシシ被害対策現地指導会を開催

長岡技術科学大学の山本麻希准教授を招いた有害鳥獣対策のための現地指導会が11月19日、奥川地区の小山・向原集落で行われ、町農林振興課職員や町猟友会会員の皆さんがイノシシの通った痕跡の見分け方や、くくりわなの仕掛け方などの指導を受けました。

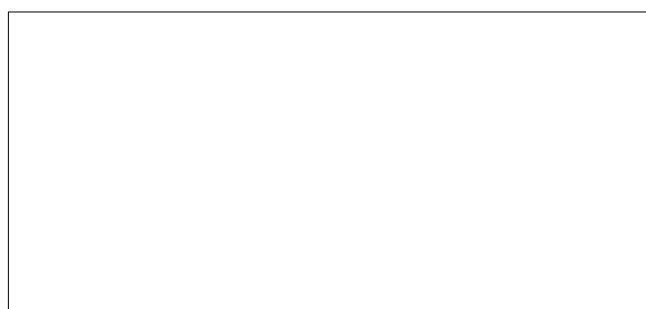
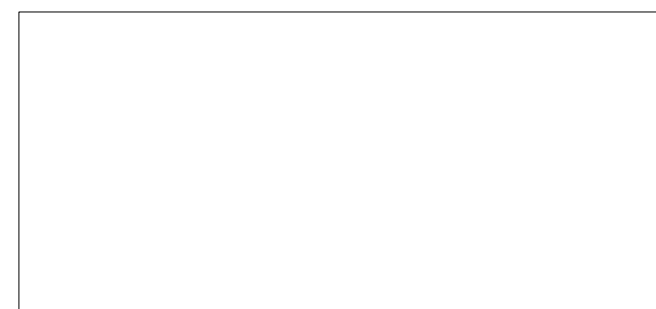
町内では近年、イノシシによる農道や水路の掘り起こしや農作物への被害が増加しており、早急な対策が必要となっていることから、今回初めて山本准教授を招き現地指導会を開催しました。

山本准教授は鳥獣害対策に関する研究を長年行っており、農林水産省の農作物野生鳥獣被害対策アドバイザーのほか多数の委員を歴任され、自身もわなの免許などを有し、捕獲活動を実践されています。



山本准教授(中央)からわなの仕掛け方などを学びました

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。



職員採用試験案内 (資格免許職：保健師)

「一緒につくろう このまちの未来」 『保健師』の採用候補者試験を実施します

町では、令和2年度の町職員採用候補者試験を行います。「ふるさとで働きたい」「まちづくりに携わりたい」そんなあなたのチャレンジをお待ちしています。詳しくは問い合わせください。

◆申込用紙の請求

申込用紙は町役場で交付します。郵便により申込用紙を請求する場合は、封筒の表に試験職種が分かるように朱書きで明記(例：資格免許職〔保健師〕)し、120円切手を貼った自分宛の返信用封筒(角形2号)を必ず同封してください。

◆申し込み方法

申込用紙に必要事項を記入して、町役場に提出してください。申込用紙を郵送する場合は、封筒の表に「試験申し込み」と朱書きして送付してください。

◆試験申し込みの受付期限

令和2年1月15日(水)※1月10日までの消印有効

【試験職種別採用予定人員および試験内容等】

試験職種			保健師（資格免許職）
採用予定人数			若干名
受験資格			昭和 50 年 4 月 2 日以降に生まれた人で、保健師（国家資格）の免許を有する人または令和 2 年 3 月までに取得見込みの人。学歴は問いません。（注）
試験	第 1 次試験	期日	令和 2 年 1 月 26 日（日）
		会場	西会津町野沢字下小屋上乙 3308 番地 「西会津町役場」
		日程	受付 午前 10 時～ 10 時 15 分
			◎教養試験 午前 10 時 30 分～正午
			◎専門試験 午後 1 時～ 2 時 30 分
			◎性格特性検査・職場適応性検査 午後 2 時 45 分～ 3 時 45 分
		教養試験の内容	高校卒程度 30 問
	合否の発表	令和 2 年 2 月上旬に役場掲示板に合格者の受験番号を掲示するほか、受験者全員に文書で合否を通知します。	
	第 2 次試験		第 1 次試験の合格者に対して、作文および面接による試験を行います ※期日は令和 2 年 2 月下旬（予定）、会場は西会津町役場を予定しています

(注) 次のいずれかに該当する人は受験できません。

- ①日本国籍を有しない人
- ②禁錮刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの人
- ③本町職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ④日本国憲法施行の日以後において日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した人

<問い合わせ先> 総務課 総務係 ☎ 45-2211



お知らせ INFORMATION

ケーブルテレビ
さゆりチャンネル
1月の放送案内

◆新企画

協力隊(タイ)ムス

地域おこし協力隊の活動紹介コーナーです。(にしあいづニュースワイド内で放送)

◆マイビデオ募集中!

お正月の行事や風習など、皆さんが撮影した貴重な映像をお寄せください。

〈問い合わせ先〉

(二社)西会津ケーブルネット
☎ 45-4461

お済みですか?
令和2年度
「償却資産」申告

固定資産税は、土地、家屋のほか償却資産(事業用の設備、機械、車両といった資産)に対しても課税されます。

償却資産の所有者は、毎年1月1日現在の償却資産を申告する義務があります。

町では、会社や個人で工場や商店などを経営している対象者に関係書類を12月中旬に発送していますので、申告期限の1月31日(金)までに申告をお願いします。

また、売却や滅失などで資産がなくなった場合でも、届け出をしないと引き続き課税されてしまいますので、償却台帳に記載された資産をもう一度確認してください。申告用紙が届かない場合や、新たに事業用資産を所有した人は、連絡ください。

〈問い合わせ先〉

町民税務課 税務係
☎ 45-2212

喜多方税務署から
確定申告につい
てのお知らせ

◆申告書は国税庁ホームページで作成できます

ホームページ内の「確定申告書等作成コーナー」で申告書を作成し、郵送などで提出することが出来ます。詳しくは国税庁ホームページを確認ください。

◆申告書作成会場について

◎開設期間 令和2年2月17日(月)～3月16日(月)
※土日祝日を除く

◎相談受付時間 午前9時～午後4時

◎開設時間 午前9時～午後5時

◆申告に関する相談について
所得税・消費税・贈与税の申告に関する相談は左記「確定申告電話相談センター」を利用ください(音声ガイダンスに従い「0番」を選択)

〈問い合わせ先〉

喜多方税務署
☎ 0241-245050

除雪機使用時の
事故に注意!

除雪機を使用する際は次の点に注意し、事故を防ぎましょう。

◎作業中は絶対に周りに人を近づけない

◎作業時以外は必ずエンジンを切る

◎雪詰まりを取り除く際はエンジンを持ち、必ず雪かき棒を使用する

◎後進する際は足元や後方の障害物に注意する



人混みでの事故に
遭わないために

年末年始は初詣や初市などに大勢の人が集まり、そうした場所では思いもよらない事故が発生することがあります。事故や事件に遭わないた

めにも次のことに心掛けて行動しましょう。

◎時間に余裕を持ち、早めに
出掛ける

◎人の流れに逆らったり、他
人を押しついたりしない

◎現場の警察官や警備員などの
指示や誘導に従う

〈問い合わせ先〉

町民税務課 町民生活係
☎ 45-2215

「どことレ」で
降雪時の列車の
運行状況を確認

JR東日本が提供する「どことレ」はパソコンやスマートフォンで列車の運行状況が確認できるサービスです。降雪時などに運行状況や運休等を調べることができます。電話による列車時刻等の問い合わせは左記へ連絡ください。

◆どことレURL

<http://doko-train.jp>

◆JR東日本お問い合わせセンター

☎ 050-2016-1600
※午前6時～午前0時

1月10日は
110番の日

110番は交通事故専用の緊急通報用電話番号で、県内のどこからかけても福島市の警察本部通信司令室で集中受理します。事件事故の現場については、地元だけの俗称を使わず、具体的な説明をお願いします。

◆通報する際の心掛け

- (1) Ⅱいち早く
- (1) Ⅱ急がず慌てず
- (0) Ⅱ冷静に

◆お尋ねする主な内容

- ◎何がありましたか
- ◎いつのことですか
- ◎場所はどこですか
- ◎犯人は誰ですか
- ◎犯人の逃走方向はどちらですか
- ◎状況(ケガ・現場等)はどのうですか
- ◎あなたの名前等は?
- ◎住所が分からない時は?
- ◎目の前にある建物、道路、橋、河川などの目標となるものの名前、近くに民家がある



マルチ商法に
注意しましょう

あればその住所を伝えてください

◎電柱(電力柱・NTT柱)の番号は場所の特定にとっても有効です

◆「#9110」をご存じですか?

急ぎではない警察への相談は、警察相談ダイヤル「#9110」(シャープ・きゅう・いち・いち・ゼロ)をご利用ください。

◎利用時間

平日の午前9時～午後5時
(年末年始・祝日を除く)

〈落とし物等の問い合わせ先〉

喜多方警察署
☎ 0241-225111

除雪機使用時の
事故に注意!

除雪機を使用する際は次の点に注意し、事故を防ぎましょう。

◎作業中は絶対に周りに人を近づけない

◎作業時以外は必ずエンジンを切る

◎雪詰まりを取り除く際はエンジンを持ち、必ず雪かき棒を使用する

◎後進する際は足元や後方の障害物に注意する



人混みでの事故に
遭わないために

年末年始は初詣や初市などに大勢の人が集まり、そうした場所では思いもよらない事故が発生することがあります。事故や事件に遭わないた

還付金詐欺
に注意!

喜多方警察署管内で、還付金詐欺が発生しました。ATMで直接、還付金を受け取る手続きはありません。不審な電話には対応せず、警察などに相談しましょう。

〈問い合わせ先〉

町民税務課 町民生活係
☎ 45-2215



以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。





▲今年6月9日に開催したラジオ体操講習会の体力チェックコーナーでは、参加した町民の皆さんが握力測定や片足立ち、長座体前屈（写真）などで自身の体力を把握しました

年齢とともに進む身体の衰え。誰もが、逆らうことはできませんが、予防や改善によってその進行を遅らせることは可能です。今月は、心身の老い衰えの「フレイル」について掲載します。

あなたも挑戦！ 鎌田式スクワット・かかと落とし フレイル予防で健康長寿

フレイルとは？

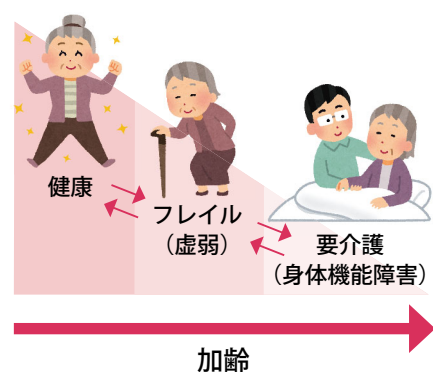
フレイルは、健康な状態と要介護状態の中間に位置し、身体的機能や認知機能の低下が見られる状態のことを言い、加齢に伴う筋力の衰えなど、年齢を重ねることによって生じやすい衰え全般を指します。

3つのフレイル

フレイルには次の3種類があります。

- ①身体的フレイルⅡ筋力低下をはじめ、骨、内臓などの運動機能や身体機能の虚弱、衰え
- ②口腔のフレイルⅡ歯、舌、口周りの筋肉、喉など口に関係するさまざまな機能の衰え
- ③社会的フレイルⅡ人との交流が減り、引きこもりが多くなるなど社会とのつながりが希薄になる

これらはそれぞれ単独では



町の新たな取り組み

町では、諏訪中央病院の鎌田實名誉院長の指導のもと、町民の皆さんの健康長寿に向けた取り組みを進めています。その取り組みの一つとして、フレイルの予防に効果がある『鎌田式スクワット』や『かかと落とし』『おでこ体操』などの運動を推進しています。これらは、サロン活動において、みんなで行ったり、家族で取り組んだり気軽にできる健康づくりで

すごいな！むし歯のない子



菊地 桃音ちゃん (さゆりが丘) 小柴 歩夢くん (西林東) 三留 紗椰ちゃん (西平) 青木 蓮くん (9町内1)

11月21日、3歳児4人を対象に健康診査を行った結果、全員むし歯がありませんでした。

す。このため現在、町ケイブルテレビで「鎌田式『スクワット』と『かかと落とし』の流儀」を放送しています。皆さん、早速このスクワットと、かかと落としなどを始めてみませんか。

集落支援だより

地域おこし協力隊、集落支援担当の渡辺です。

今までは現在行っている活動を回覧の集落支援だよりで紹介してきましたが、今回からは広報紙で私たちが普段行っている集落支援の仕事内容について紹介していきます。

◆集落支援ってどんな仕事

現在、町では集落支援員1名と集落支援担当の地域おこし協力隊2名が役場奥川支所を拠点に活動しています。

集落支援の活動内容は、町内で特に高齢化率の高い集落を訪問し、見守りや集落内の困りごとへの対応をすることです。

現在は、大舟沢、弥生、弥平四郎、荒木の4集落を月に数回訪問しています。年々高齢化が進み、人が少なくなっていく中で、集落機能の維持に向けて取り組んでいます。

◆大学生の力を活用

そのほか、奥川地区や各集落の行事のお手伝いもしています。



地域おこし協力隊 集落支援担当 1年目 渡辺 貴洋

◆今月の活動内容

◎弥生集落への訪問

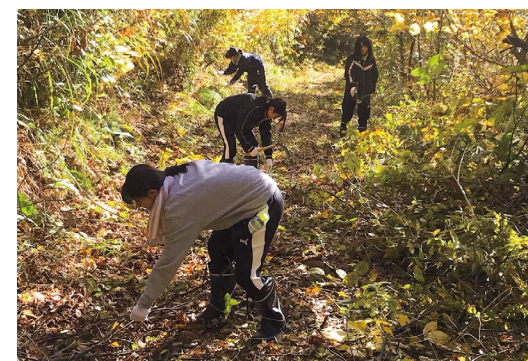
弥生集落では11月になると町外で暮らす息子さん、娘さんのところでの生活に移ります。11月6日が今年度最後の訪問になりました。私たちが何うと集落の方同士で集まり、楽しそうに話をしていました。「一人でいるよりこうして集まって楽しく話してる方がいい」と話してくれました。

集落の方が家を離れた後に改めて何うと、集落はどこか寂しげでした。集落があり、そこに生活している人がいることで成り立っているのだと改めて感じました。寒さ厳しい冬を越え、

◎福島大学との活動

福島大学の岩崎ゼミの学生9名が11月3日に開催された奥川地区のそばまつりと翌日の杉山集落の人足に参加しました。

奥川のそばまつりも年々高齢化や人手不足によって準備や運営が大変になってきています。そのような中で大学生が手伝いに来てくれてとても助かると地域の皆さんは言っていました。参加した学生たちは、11月1日に完成したばかりの集落支援拠点施設にも宿泊しました。「へくさんば」の多さに驚きつつも、水回りを改修してきれいにしたことで快適に過ごせたと学



杉山集落で人足の体験をする福島大生

生たちが話してくれました。この拠点施設を今後も活用し奥川での集落支援活動に役立てていきます。そして杉山集落では来年度から新しく始まるイベントに向けて道路の草刈りを行いました。今回参加した大学生は、全員が集落でのイベントやマラソン大会の手伝いなどを通して何度か奥川地区に来たことがあります。今後も継続的に大学生との交流の機会を作りたいと思います。



弥生集落を訪問し、話し合う岩橋集落支援員(手前右)と小林隊員

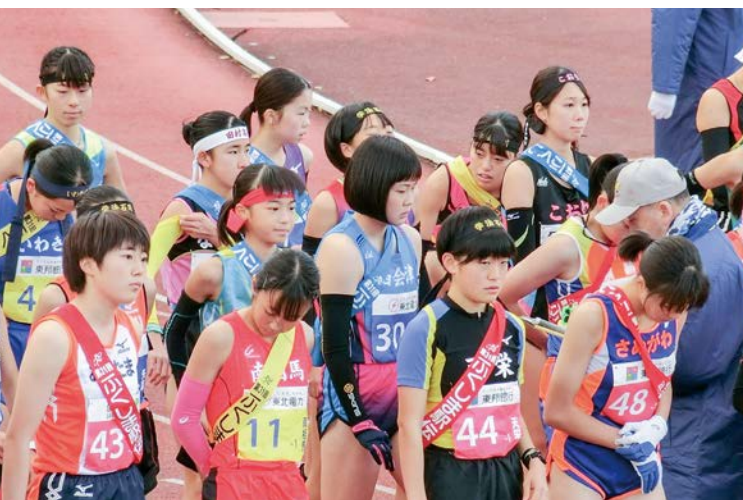


エース区間と言われる最長の10区(9・3キ)で追い抜きを見せる佐藤茂哉選手(左・区間12位)

中学生のエース区間8区で残り200メートルを切り、櫛を握り力走する高野駿選手



2区の伊藤大河選手から櫛を受け取り、走り出す三留拓真選手(右・矢吹町役場中継所)



▲ スタート前にゼッケンのチェックを受ける須藤帆南選手(中央ゼッケン番号30・1区)



走り、

つなぎ

ちから
力発揮

3年ぶり敢闘賞

白河市の白河カタルスポーツパークをスタートし、福島市の県庁までの94・8キ、16区間を1本の櫛でつなぐ第31回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会「ふくしま駅伝」が11月17日に開催され、出場した西会津町チームは3年ぶりとなる「敢闘賞」を受賞するなど大健闘しました。

コースの変更に伴い、昨年よりも200メートル短くなった第31回ふくしま駅伝には、町村混合チーム「希望ふくしま」を含め、昨年同様、県内59市町村から53チームが出場しました。

大会前には、台風19号や記録的大雨によりコースの一部が冠水するといった被害が出たため、開催が危ぶまれましたが、各チームのランナーは復旧に力を尽くす人々に心を寄せながら、最後まで力走を見せました。

県庁ゴールまで残り250メートルのスパイク。力を振り絞る大場悠選手(左・区間17位)



目標に向かい

これまで町ふくしま駅伝実行委員会では、今年から監督を務める佐藤悦美さんを中心に、猛暑が続いた7月から週3回、さゆり公園で練習を重ねてきました。

今大会は、町としては第2回大会からの連続で30回目の出場となる「30」、ゼッケン番号の「30」、総合順位「30」位、そして「3」年ぶりの敢闘賞の受賞に向けた『30・30・30』をチーム目標に掲げました。

そして、9月からは、北京オリンピックマラソン日本代表の佐藤敦之選手などを指導し育てた、会津陸上競技協会顧問の越尾咲男さんを特別支援コーチに迎え、より高度な練習を行っていました。

また、近隣市町村で行われるマラソン大会への出場や、本番前の試走も複数回行なうなど、大会当日に向けて心身の調整を図ってきました。

たすき 櫛つないだランナーたち [敬称略]

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1区 須藤 帆南
(ザベリオ高3年) | 16区 大場 悠
(西会津町役場) |
| 2区 伊藤 大河
(会津高1年) | 15区 江川 愛彩美
(西会津中2年) |
| 3区 三留 拓真
(西会津中3年) | 14区 横山 翔大
(西会津高1年) |
| 4区 伊藤 亜久里
(会津工業高3年) | 13区 渡部 貴之
(自衛隊神町) |
| 5区 佐藤 京太
(喜多方桐蔭高3年) | 12区 長澤 勝也
(西会津消防署) |
| 6区 齋藤 寛之
(自衛隊多賀城) | 11区 猪俣 美咲
(西会津中3年) |
| 7区 鈴木 俊哲
(会津学鳳中3年) | 10区 佐藤 茂哉
(武蔵野学院大3年) |
| 8区 高野 駿
(西会津中2年) | 9区 橋谷 真緒
(西会津中1年) |



西中図書館 新刊オススメ本



『毎日読みたい
365日の広告コピー』
[WRITES PUBLISHING 著]
ライツ社

広告コピーとは、ある商品や企業の魅力を伝えるために考えられたものです。しかしその中には、ただ消費を促すだけの言葉ではなく、私たちの人生に付きや希望を与えてくれる言葉がたくさんあります。忙しい日々の中に、大切なことを思い出せる時間が少しでも増えるかもしれません。

ここで、本の中の「1月1日」のページに載っている広告コピーを1つ紹介します。
『ふだんを変える それがいちばん 人生を変える』



『星と龍』
[葉室 麟 著]
朝日新聞出版

『緋色のマドンナ
陶芸家・神山清子物語』
[那須田 淳 著]
ポプラ社



『社員15倍！
見学者300倍！踊る町工場』
[能作 克治 著]
ダイヤモンド社

『手抜きでもピカピカ！ mai ママ式
時短そうじの最強レシピ』

[mai 著]
宝島社



町民ギャラリー 手芸友の会

今月は、
向 キヨ子 さん（8町内）の作品です

作品名

- ◎コート（写真上段右）
- ◎十二支のつるし飾り（上段中）
- ◎バッグ、巾着、ポーチ（上段左）
- ◎ブラウス（下段右）
- ◎ベスト（下段左）



作品作りを振り返って

今は着ることのない思い出のある着物を利用してつるし飾り、洋服、バッグ、小物、アクセサリなどを作っています。自分の手で作ったものは愛着があり、飾っても、身に着けてもうれしいものです。私は外出するとき、着て、持って、着けて、出掛けています。

今は手芸友の会の中で、共通の趣味を持つ仲間と一緒にカギ針でプルオーバーを編んでいます。

出来上がりが楽しみ…。



INTERVIEW



佐藤 悦美さん

さとう・えつみ [出ヶ原]
今大会初めて、ふくしま駅伝の町チームの監督を務め、チームを支えた

まずは、選手、そして練習を支えてくれたスタッフや家族関係者全員が一丸となり目標を達成することができました。指導いただいた越尾咲男さんをはじめ皆さんに感謝します。練習を重ねるうちに、中高生や大学生の成長を感じ、そこに力のある社会人が加わり、目標は決して高いハードルではないと思っていました。選手一人一人のレベルアップがチーム全体の競技力の底上げになりました。大会前に体調を崩した選手もいて、自衛隊員の2人は台風19号の災害派遣で満足に練習ができないなど、決してチームがベストコンディションとはいえませんでした。一人一人が任された区間を走り抜いてくれました。

一人一人がレベルアップし強くなった関係者の皆さんに感謝したい

監督車で移動しながら順位を確認するたび、選手の走り感激し目頭が熱くなりました。また襷をつなぐ使命と走り抜く責任を果たした選手たちの姿に感動しました。開会式後、選手には「ここまでできたら町の代表として楽しく走ろう、みんなが実力を発揮して区間を完走すれば目標は必ず達成できるはず」と話しました。特に初出場の選手は緊張したと思いますが、過去最高の総合30位、町の部12位とこれまでの記録を更新し、さらにこれまで練習でできなかった6区まで襷をつなぐことができました。若い選手を中心に、全員が本当に頑張ってくれました。皆さんに感謝します。

来年も走りたい 橋谷田 真緒さん 西会津中1年

今回初めて、町チームに加わり出場しました。当日走ることで、緊張しましたが、9区の3区を走り、しっかり10区の佐藤茂哉さんに襷をつなげることができました。自分なりにいいタイムで走り切れたと思います。

また、ねらっていた30位と、敢闘賞

を取ることができて良かったです。来年も走りたいと考えています。

もっと上の順位を目指して練習に取り組み、もし出場することになったら万全の状態で行けるよう走り込みたいと思います。とてもいい経験になりました。応援ありがとうございました。



チーム一丸、心ひとつにタイム縮める

天候に恵まれた大会当日は、昨年に引き続き1区を任された須藤帆南選手が女子エース区間を37位と、安定した好スタートを切り、続く2区は、今年高校に入学し、他の大会などの参加により疲れが残る中でも成長が著しい伊藤大河選手が区間27位の力走で3区へとつなぎました。3区の三留拓真選手は区間21位と総合順位を6つ上げ、4区のキャプテン伊藤重久選手から同級生同士の襷渡しとなった5区の佐藤京太選手は区間28位の力走で総合順位を26位まで押し上げました。

その後、7区の鈴木俊哲選手、8区の高野駿選手、9区の橋谷田真緒選手の中学生が目標を上回る走りを見せ、最長のエース区間10区を走る佐藤茂哉選手が箱根駅伝予選会の疲れが残る中でも区間12位と町チームを引っ張りました。後半は、14区の横山翔大選手が区間22位、15区の江川愛彩選手が区間21位の好走で16区アンカーへつなぐと、昨年まで喜多方市チームで主力を担い、今年から町チームに加入した大場悠選手がこまめつないだ全選手の思いを胸に区間17位と総合順位を2つ押し上げる活躍を見せました。

選手たちは、町から駆け付けた応援団の声援に奮起し、昨年より全体で6分35秒も大きくタイムを縮めることができました。昨年や一昨年よりも順位を上げ、今年は目標とした「30位」と「3年」ぶりの敢闘賞をつかみ取り、選手一人一人が自らの力の向上を確認した大会となりました。

◀ 初出場の橋谷田真緒選手（左・9区）



戸籍の窓口

(11月受け付け分)

■ まちの人口

	12月1日現在	(前月比)
人口	6,164人	(-26人)
男	2,973人	(-14人)
女	3,191人	(-12人)
世帯	2,615世帯	(-8世帯)

■ お誕生おめでとう

伊藤 陽咲ちゃん 悠太・遙加 堀越

■ ご結婚おめでとう

佐藤 孝哉 西林東
渡部 絵梨 猪苗代町

■ お悔やみ申し上げます

渡部 博人 (69)	真太郎 父	4町内
小島 一夫 (95)	洋一 父	5町内
目黒 尋 (69)	秀治 兄	5町内
高橋 正人 (69)	篤志 父	堀越
渡部 勝二 (70)	健太郎 父	萱本
田崎 ツネヨ (75)	武志 母	小杉山
五十嵐 静 (77)	学 母	上野尻
中島 オキヨ (98)	壽彦 母	上野尻
長谷沼 春夫 (70)	清吉 弟	小清水
五十嵐喜久世 (99)	新正 母	原
長嶋 五一 (85)	忠之 父	新町



Dream

聞いて！わたしの夢



[2年・生徒会会長]

わかばやし りりこ
若林 凜々子 さん

◆私の夢――

私は将来、アナウンサーになりたいと考えています。私がこの職業に就きたいと思った理由は、話すことが好きということと、災害時にアナウンサーが冷静に情報を伝える姿をテレビで見て、素敵で職業だと感じたからです。私はこの職業に就くことができれば、多くの人にたくさんの情報を伝えていきたいです。そして、いろいろな人たちの役に立ちたいです。

◆努力していること――

私はどんなことにでもチャレンジしようと努力しています。そこからいろいろなことを感じたり、学んだりして、次につなげられるように頑張っています。

◆未来の自分に一言――

夢は叶えているかな？どんなことにも負けずに頑張れ！

Person

町民バトンタッチ

さとう たく
佐藤 卓 さん [上野尻]

◆趣味は？

キャンプ、映画鑑賞、筋トレ

◆特技は？

親子丼・タコライス作り、映画のセリフの完コピ（笑）

◆熱中していることは？

キャンプ用品とスノードームを集めること

◆自分を一言で表現すると？

真面目9割、おふざけ1割

◆あなたのモットーは？

努力は人を裏切らない

◆最近感動したことは？

自分の結婚式で感じた人の温かさ

◆これからやってみたいことは？

ロードバイクを買って、いろいろなところへ行ってみたい！プロレス観戦したい！

◆次の方を紹介してください

A・Mさん

◆とっておきの物は？

世界最高峰の障害物レース「スパルタンレース」に出場したときの完走メダル。全世界から集まるランナーたちと肉体の限界に挑み勝ち取ってきた自慢のコレクションです



渡部 泰介さん(12月号)
からメッセージ

これからもよろしく。
仕事頑張ろう！



Column

協力隊リレーコラム

西会津・雪のある暮らし

成田隊員と同じく充実の2年目、のんびり？ってなにかしら？というくらいに日々を駆け抜けています！私の活動は先任の荒海隊員とはまた違う、外のひとをディープな西会津のファンにすること。秋の終わりからは新年度に向けてあらゆる場所でアプローチをしています。新しい協力隊仲間募集もはじまりました。それにあわせ、①協力隊紹介冊子・NISHIAZUME 発行、②11月からはケーブルテレビにて居村隊員・成田隊員と共に作る隔週の協力隊番組【協力タイムス】も持たせて頂くことになり、これによりさらに皆様に私達の活動内容情報をお届けできるのではないかな？と考えています。

いよいよ雪の季節も始まりますね。去年の雪は少なかつたけれど、今年はどうでしょう、楽しみです。ネガティブに語られがちな雪も、この町の大きな魅力の一つ。西会津国際芸術村にある、移住相談センターでも雪を楽しめる取り組みを考えています。是非遊びに来てください！



やまぐち かおり
山口 佳織 隊員

名古屋市出身35歳。移住・イノベーション担当2年。元西会津国際芸術村滞在アーティスト。Facebook ページ【西会津のある暮らし相談室】もぜひ見てみてくださいね。

地域に伝わる伝説や民話、文化財などを紹介

にしあいづ物語100選

その33 文：五十嵐 宏之 さん
佐藤 新一 さん

「ノコギリ状の家並み」ってなんだ？

～「高砂屋」、「赤岩屋」の表示が残る古い宿駅～

群岡地区には、荷物の往来・積み替えや馬の交換、人の休憩・宿泊のために藩より指定された「宿駅^{しゆくえき}」と呼ばれる場所がいくつかありました。

車峠の北の「宝川」もそのひとつです。ここを訪れると真っ先に目に入るのが旅籠の壁に書かれた看板にあたる「高砂屋」「赤岩屋」の表示です。昔の人々の多くの往来が偲べれます。



宝川を訪れた人を出迎える「高砂屋」と「赤岩屋」の文字



さて、普通の宿駅の家並みといえば、建物は街道にそって一直線に並んでいるものです。ところがここでは、一軒一軒に角度を付けてノコギリの歯のように建てられているのです。確かに町並みの端から見ればそれぞれの建物がどこからどこまでなのかがはっきり見て取ることができます。

どうしてこのような家並みにしたのでしょう？大変珍しい家並みだといえます。皆さんも自分の目で確かめ、その理由を推理してみたいかがででしょうか？

また、古い宿駅とあって種々の神仏などが祭られています。子孫繁栄と生産

向上を願う「山の神」、軍神であり農業の守護神である「宝川諏訪神社」、畜生道（本能）の迷いから正しい道の生き方に導いてくれる「馬頭観音」、天下泰平・国土安全を願い六十六部聖と呼ばれた人たちが残していった「石碑」など、たくさんの史跡が残されています。また、江戸時代初期、蒲生氏が会津藩主だったころに作られた「宝川の一里塚」も残されています。ほかの地区ではなかなか見ることのできない多くのものがある「宝川」地区を訪ねてみてはいかがでしょうか？

昨年12月から運用を開始した西会津町の公式フェイスブック「なじよな町、西会津。」と、公式ホームページのQRコードを掲載します。

皆さん、この機会にぜひご覧ください。



お知らせ



こゆりこども園の発表会より、ゆり組男児による『お祭り忍者』の一場面。愛らしくも、りりしい園児の表情が印象的でした。
(6ページに関連記事)

今月の表紙